

令和6年度第2回生涯学習審議会協議資料

令和7年1月24日

1 第1回審議会での議論から

「地域で子どもを育てる社会教育」をめぐる現状・課題

(1) 担い手の減少

- 女性就労の一般化
- 地域社会の高齢化
- コミュニティ（意識）の変容
- 学校（教員）の役割の限定化（「働き方改革」）

(2) 支援を要する子ども達の増加

- 外国人
- 「貧困」、「ヤングケアラー」

(3) 新たな担い手の発掘と組織化の必要性とその課題

- 受け皿づくり
- マッチング
- 各主体の権限や責任の明確化
- 連携の仕組化

(4) 社会教育・地域づくり活動を通じた住みよいまちづくりに向けて

- 地域への愛着・ふるさと意識の醸成の必要性
- 情緒的なつながりづくりの必要性

2 第2回審議会の論点

(1) 協議テーマ

「地域で子どもを育てる社会教育」の実現に向けて様々な主体や機関・施設が相互に課題や流れを共有し、協調を推進するために

(2) 協議事項

- ①学校・地域・家庭それぞれの守備範囲と教育目標について
- ②各セクターの連携を推進する上での具体的な課題について
- ③地域における情緒的なつながりの回復にむけた課題等について

(3) 参考資料

- 本市における社会教育（施設）の現状や今後の方向性について